

臨床研究等の情報公開

研究課題名	Abbott 社製ペースメーカーがバックアップ VVI モードに移行し、復旧できず交換に至った 1 症例
研究機関	青森市民病院 医療技術局診療支援部 臨床工学室
研究内容	ペースメーカーの不具合により設定が変更され、適切でない設定の期間が 7 ヶ月と長期であった症例を通じ、ペースメーカーの異常を早期に発見する方法を考察する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和 8 年 3 月 31 日
対象者	80 歳代男性、ペースメーカー移植術後半年でバックアップ VVI モードに移行しており、復旧できず交換術を施行。
実施方法	電子カルテ情報（画像・心電図・血液データ）を使用し、ペースメーカー不具合の原因の解析結果と異常の早期発見方法の考察を学会にて報告する。患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開しない。
参加撤回の自由	本人より同意を得ているが、後から取りやめることも可能であると説明した。
問合せ先	青森市民病院 医療技術局診療支援部 臨床工学室 臨床工学技士 中村 拓甫 電話 （代表）017-734-2171 PHS 9019